学校番号	１０１２

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	音声表現演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「絵本」の世界を学ぶことを通して、絵本を読む〈子ども〉の発達過程や読み聞かせる〈大人〉と〈子ども〉のかかわりを考えていきます。また、絵本の中に繰り広げられる言葉の豊かさや美しさを学び、絵本を読む自分自身の心を開いていくことを目標としています。

2　学習の到達目標

・子どもの発達過程と、その発達に応じた絵本の知識を身に付ける。
・子どもへの絵本の読み聞かせの練習と、自ら製作し「しかけ絵本」で表現できるようになる。
・絵本の世界を立体化し、子どもの興味・関心を学ぶ。また、グループで実習を企画・運営する力を育む。
・作家別、テーマ別等多様な観点から絵本作品を読み取ることができる。
・自分にとって最も印象深い作品を選出し、１０人に読み聞かせを聞いてもらい、レポートで表現できるようになる。
・絵本の世界に触れ、自分の考え方や価値観を柔軟かつ豊かにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・子どもの発達過程と、その発達に応じた絵本について学習する。 ・作家別、テーマ別等多様な観点から絵本作品を研究する。	・子どもへの絵本の読み聞かせの練習と、自ら製作する「しかけ絵本」の発表を行う。 ・絵本の世界を立体化し、子どもの興味・関心を学ぶ。また、グループで実習を企画・運営していく。	・自分にとって最も印象深い作品を選出し、１０人に読み聞かせを聞いてもらい、レポートを書く。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	絵本についての概論、子どもの発達段階について ［教材］ プリント教材	a:子どもの発達段階について学ぶ。 b[　話／聞　]:絵本の読み聞かせの方法を学び、実践する。 c:子どもの発達段階について学ぼうとしている。絵本の読み聞かせの技法を身につけようとしている。	考査	取り組み状況の観察	授業プリント
2	しかけ絵本の方法を学ぶ、オリジナルしかけ絵本を作ろう ［教材］ プリント教材	a:絵本作家の作品づくりに懸ける思いを学ぶ。 b[　書　]:しかけ絵本の企画書、試作品、製作を行う。 c:クラス内で発表する。	絵本のしかけの技術点	絵本のオリジナリティ、芸術性	しかけ絵本発表の様子 授業プリントやそのほか製作物の提出率
	しかけ絵本の読み聞かせ実習 ［教材］ プリント教材	a:幼稚園生がどのような興味・関心を持っているか理解する。 b[　話／聞　]:幼稚園生に対して、絵本の面白さや自分たちの工夫を伝えることができる。 c:幼稚園実習に行く目的を考えることができる。	手遊びの実技テスト	幼稚園実習の取り組みや企画書	園児との交流の様子、読み聞かせ練習の記録 レポート
3	グループ製作実習 ［教材］ プリント教材	a:絵本作家、作品研究を行い、分析することができる。 b[　書　]:幼稚園実習で学んだ園児たちの興味・関心を踏まえて作品をつくることができる。 c:年間を振り返り、学びを総括したり自分にとって最も影響のある作品を選出したりできる。	考査（年間の総まとめ）	グループでの製作物	授業プリント

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　０　）時間